

容量市場に係るベースライン等算定ツールの機能追加（四次）に  
関する設計開発業務委託の実施について  
（案）

1. 本委託の概要

ベースライン等算定ツールは、発動指令電源の「実効性テスト」および「発動指令への対応」のアセスメントにおいて利用するものである。今般、アセスメントをより効率的に進めるための機能追加に関して、設計開発を行うものである。なお、契約締結時は別途理事会に付議する。

2. 調達方法

(1) 調達先選定：随意契約

【理由】 既存ツールは、開発効率を上げるために、機能の一部で開発ベンダー（三菱電機）の開発したパッケージソフトウェアを使用している。今回の改修においては当該機能の変更が必要となり、他ベンダーによる改修ができないことから、会計規程第23条第1項第1号「契約の性質又は目的が競争入札を許さないとき」、会計・調達業務の細則に関する規程第20条第1項第2号「契約上特殊の物品又は特別の目的があるため買入先が特定され、又は特殊の技術を必要とするとき。」に該当するため、随意契約としたい。

(2) 調達予定先：三菱電機株式会社

(3) 契約期間

契約締結日～2025年6月30日（予定）

以上

【添付資料】

別紙： 容量市場に係るベースライン等算定ツールの機能追加（四次）に関する設計開発業務委託 委託仕様書

別紙は情報管理規程第4条（情報の格付の区分）の規定に基づく秘密情報に該当するため非公表とする。